

科目コード	R24334	科目名	職業関連活動学				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	岩本 優士・ボンジェ ペイター						
授業の概要	近年、病気の治療と就業を両立させる考えが広まってきており、作業療法士の役割も重要視されてきている。人が働くということの意味を理解して、障害者の就業（就学）への支援について、法律や評価、支援の実際、事業所との連携について、必要とされる知識と技術を学習する。また、身体障害や精神障害、発達障害における支援の実際についても事例を通じて理解を深める。						
DPとの関連	慈愛ある豊かな人間性と人間を広い領域から捉える教養を身につけている						-
	理学療法・作業療法を实践するための専門的知識・技術を身につけている						-
	生命の尊厳や人間尊重を基本とする高い倫理観を持ち、自律して行動できる思考力や判断力を身につけている						-
	理学療法士・作業療法士として課題を解決しようとする情熱と創意を持っている						-
	地域社会・国際社会の一員として、専門職種と協働できる専門知識、コミュニケーション能力を身につけている						-
	2025年度以降の学則適用者用のDPとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は項目順や表現が異なりますので注意してください。 DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）= 卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	1. 就労・就学支援の意義について説明できる。 2. 就労・就学支援のアセスメント内容について説明できる。 3. 就労・就学に向けた実践内容について、疾患特異性に応じた説明ができる。						
履修上の注意事項	教科書と配布資料で講義を行う。講義中のスマートフォンの使用は禁止、私語も慎むこと。講義内容の理解を確認するために、定期的の小テストを実施する。調べものを行う際の生成AIの使用は認めますが、小テストおよび定期テストの正答は、授業で使用する書籍の内容に基づくものとなりますので、ご注意ください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	就労支援に必要な知識				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	2	就労支援のアセスメント				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	3	就労支援のアセスメント				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	4	就労支援のアセスメント				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	5	疾患・障害別の就労支援：精神疾患				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	6	疾患・障害別の就労支援：脳卒中				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	7	疾患・障害別の就労支援：がん				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
	8	まとめ				講義内容の復習を行い、理解を深める（60分）	
成績評価方法	期末試験80%、小テスト20% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	ゼロから始める就労支援ガイドブック（メジカルビュー社）					ISBN978-4-7583-2057-3	
参考書							
教員からのメッセージ	職業リハビリテーションは作業療法士の得意分野になります。疾患を問わず、対象者の復職（復学）を支援する視点を養いましょう。						
教員との連絡方法	各研究室に在室しているときは原則受け付けます。事前に以下まで申し出てください。 岩本 研究室212 メール：iwamoto@hcu.ac.jp ボンジェ 研究室209 メール：bontje@hcu.ac.jp						
実務経験のある教員	作業療法士として病院（急性期・回復期・生活期）での臨床経験をふまえ、知見を交えた講義を行います。						